

小型重機/フォークリフト取付型
防水型セーフティカメラシステム
ドボレコS
SX-DB300

制御ボックス ファームウェアアップデート手順

ご使用前に本書、本体付属の取扱説明書（保証書付）、取扱説明書内の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ドボレコS(SX-DB300) 制御ボックス ファームウェア アップデート手順

この資料ではドボレコS(SX-DB300) 制御ボックス (以下、制御ボックス)のファームウェアのアップデート手順について説明します。ファームウェアのアップデートにはUSBメモリを使います。

USBメモリを使う方法

“USBメモリでのファームウェアアップデート” をご参照ください。

microSDカードを使う方法について

本制御ボックスはSX-DB200、SX-DB100の様に制御ボックス内部のmicroSDカードを取り出すことはできません。USBメモリをご使用ください。

ドボレコJK(SX-DB200) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。

ドボレコJK(SX-DB400) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。

ドボレコS(SX-DB100) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。

ドボレコS(SX-DB150) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。

USBメモリでのファームウェアアップデート

USBメモリでのファームウェアアップデート

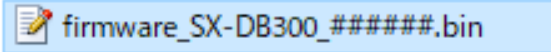
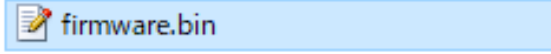
1. 用意するもの

物品	備考欄
電源	<p>シガーソケットへ給電可能なもの(12~24V,6A以上) 電源例：</p> <p>①車両  ②ポータブルバッテリー  ③AC/DC変換アダプタ </p>
制御ボックス	起動可能な状態でご用意ください
モニター	ドボレコS(SX-DB300)に同梱のモニターもしくはHDMI入力が可能なもの
USBテンキー	USBキーボードでも可能です。
ファームウェアを入れたUSBメモリ	次ページ“2.事前準備”で説明します。

USBメモリでのファームウェアアップデート

2. 事前準備

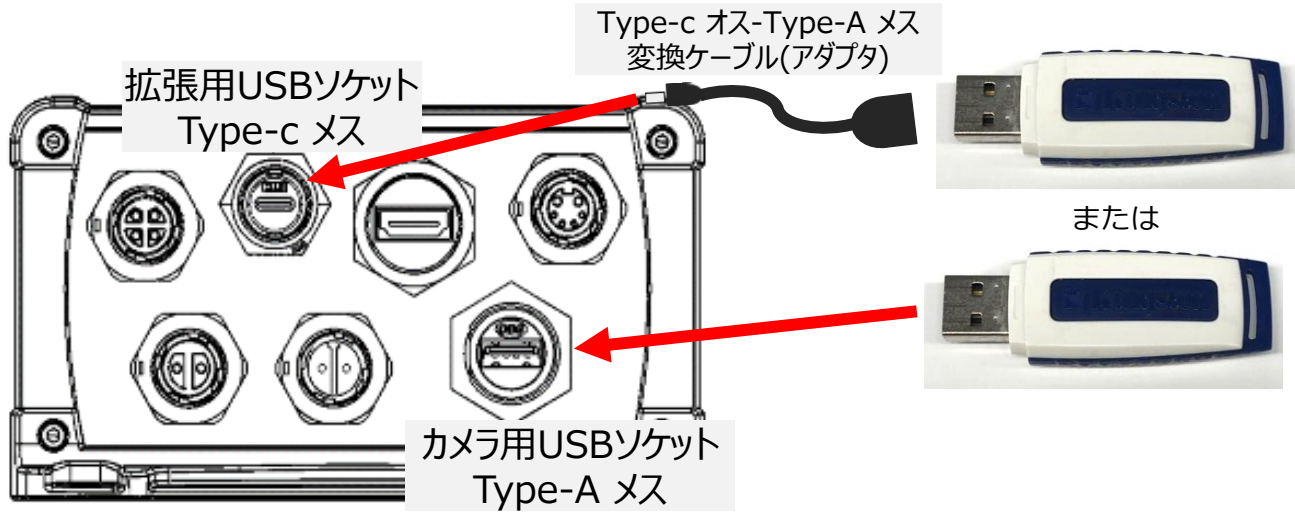
ファームウェアを入れたUSBメモリを準備します。
準備作業はWindowsPCで行います。

手順	作業方法
1	弊社ホームページ(以下URL) からファームウェアをダウンロードしてください。 ※ダウンロード手順はホームページ上に記載しています。 https://xacti-co.com/support/dl_center_doboreco/sx-db300/
2	WindowsPCに空のUSBメモリを接続します。
3	USBメモリ内にファイルやフォルダが保存されていないことを確認します。
4	USBメモリのルートディレクトリ（直下のディレクトリ）にファームウェアを保存します。  ※ファイル名はバージョンによって異なります。#部分にはバージョン名が入ります。
5	ファームウェアのファイル名をfirmware.binに変更します。  ※firmware.binはファームウェアアップデート時に自動的に消去されます。

USBメモリでのファームウェアアップデート

3. ファームウェアアップデート

ファームウェアアップデートの作業手順を説明します。

手順	作業方法
1	<p>制御ボックスにUSBメモリを接続します。</p>  <p>The diagram shows a control box with several ports. A red arrow points from the text 'Type-c オス-Type-A メス 変換ケーブル(アダプタ)' to a 'Type-c オス-Type-A メス 変換ケーブル(アダプタ)' (Type-C male to Type-A female adapter cable). Another red arrow points from the text 'カメラ用USBソケット Type-A メス' to a 'カメラ用USBソケット Type-A メス' (Camera USB socket Type-A female). A third red arrow points from the text '拡張用USBソケット Type-c メス' to an '拡張用USBソケット Type-c メス' (Expansion USB socket Type-C female). Below the adapter cable, the text 'または' (or) is shown, followed by an image of a 'カメラ用USBソケット Type-A メス' (Camera USB socket Type-A female).</p>


USBメモリでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
2	<p>電源を制御ボックスに接続し、制御ボックスを起動します。</p> <p>接続前：</p>  <p>接続後：</p>  <p>ファームウェアアップデートが開始されると、自動的に制御ボックスが再起動します。制御ボックス再起動後、2分程度ファームアップ中表示の起動中画面が表示され、その後、再度制御ボックスが再起動し、通常の画面表示に戻ります。ファームウェアアップデートが完了すると、USBメモリに保存していたfirmware.binは自動で消去されます。USBメモリ内にsetting.iniが自動で作成される場合があります。不要なsetting.iniは消去してください。</p> <p>ファームアップ中画面：</p>  <p>再起動画面：</p>  <p>通常画面：</p> 

USBメモリでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
3	通常画面になったことを確認してからUSBメモリを取り外します。
4	USBテンキーを制御ボックスに接続します。 

USBメモリでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
5	<p>メンテナンスモード画面が表示されたらファームウェアアップデート完了です。 正しくファームウェアが書き込めたか確認する場合は、画面右下のバージョン情報がダウンロードしたファームウェアのバージョンとあっているかを確認してください。</p>  <p>電源を落として、USBテンキーを制御ボックスから抜いてください。</p>

注意点

注意点

- ファームウェアアップデートがうまく行われない場合
USBメモリのルートディレクトリ（直下のディレクトリ）にfirmware.binが保存されていることをご確認ください。
ファイル名のスペルが正しくない場合はファームウェアアップデートされませんのでご注意ください。
- ファームウェアが消えてしまう
firmware.binがUSBメモリ内にある場合は、ファームウェアアップデートの成否にかかわらず、自動で削除します。
- SX-DB300制御ボックスのファームウェアはSX-DB300のみがファームウェアアップデートの対象です。
SX-DB300以外のモデルのファームウェアアップデートは出来ません。